



学校だより

2020年8月21日
No.5
射水市立堀岡小学校
校長 佐藤 静香

例年よりも短い夏休みが終わり、猛暑の中での2学期が始まりました。各教室を回ってみると、家族のみなさんと一緒に過ごしたことなど、それぞれ楽しそうに発表し合う様子も見られ、大切な思い出というものは、時間の長さというよりも心に刻まれた豊かさの密度が重要なのだなと感じました。今はまだコロナ禍の影響で外に出かけることにも制限がありますが、そんな中でも知恵を働かせ工夫をしながら過ごすことのできたお休みだったのではないのでしょうか。そして、子供たちが元気に登校し、2学期をスタートできたことを何よりもうれしく思います。



猛暑の中、こんな場所でも
たくましく可憐な花を咲かせた
ニチニチソウ

始業式では、子供たちに「なりたい自分」を見つめ、夢や目当てを確認してほしいと呼びかけました。もちろん1学期と同じでも構いませんし、新たに見付けるのも素敵です。2学期のスタートに当たり、「どんな2学期にしたいのか」「どんなことができるようになりたいのか」自分を見つめ直すことで、実際の行動に結び付けていってほしいと願っています。

まだしばらくは暑い日が続きますが、季節は確実に秋に向かっていきます。朝晩には涼しい風が吹いたり、コオロギ等の虫の声が聞こえたりするようになってきました。何をやるにもよい季節「実りの秋」がすぐそこまで来ています。2学期も、子供たちがさらに大きく成長し成果を実感できるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでいきたいと思ひます。引き続き温かいご支援、ご協力のほどよろしくお祈いします。

チーム堀岡っ子 コロナウイルスには負けない！宣言5 7月31日(金)

保健委員会の子供たちが、寸劇を交えて新型コロナウイルス感染症の予防を呼びかけました。

本番は、給食時間を利用した生放送です。GT6(ジーティーシックス)と名付けられた予防戦隊が、生活の中で気を付けたいことを分かりやすく教えてくれるストーリーです。練習の甲斐あって、どの教室でも子供たちは真剣に見入っていました。最後に、委員会の子供たちが作った「チーム堀岡っ子コロナウイルスには負けない！宣言5」(※右記)が紹介されました。

どれも基本的で大切なことです。まだまだ油断するわけにはいかない状況が続きますが、学校では、これからも感染の防止の徹底に努めていきたいと思ひます。今後ともご協力をお願いします。



コロナを防ごう！

- ①マスクを着けます
- ②手洗いは、「こまめに」「しっかり」します
- ③遊ぶときは1メートル離れます
- ④みんなで使う教室はいつも換気をします
- ⑤みんながみんなのためにできることをやります

民生委員児童委員連絡会 7月27日(月)

堀岡校区には、8名の民生委員、児童委員の方がおられ、日頃から子供たちの健やかな成長のために多くのご支援、ご協力をいただいております。学校では年に一度機会を設け、学校の運営方針や子供たちの様子等について情報交換を行っています。今年度も地域での子供たちの姿等、貴重なお話を伺うことができました。ありがとうございます。これらのご意見を踏まえ、今後も地域や保護者のみなさんと連携し、開かれた学校づくりを目指していきたいと思ひます。

学友区集会・集団下校 8月3日(月)

例年学期末に学友区集会を行い、休業中のきまりや約束、各地区の危険箇所について縦割りで確認し、地区毎に集団下校を行っています。今年度は地域での行事等にも変更が相次ぎ、例年とは少し内容が異なりましたが、縦割活動の伝統を引き継ぎ、上級生が中心となって話し合いを進めたり、集団下校で安全な登下校について教えたりしました。集団下校では担当の教員も付き添い、実際に通学路を歩いています。見守り隊の方から直接子供たちの様子を伺ったり、危険箇所等の確認をしたりすることが、全校での共通理解や指導につながる貴重な機会になっています。

第1学期終業式 8月7日(金) 第2学期始業式 8月20日(木)

終業式も始業式も、校内テレビ放送で行いました。今年度は避難訓練以外、全校のみんなが一堂に会する機会がまだ一度もなく、互いの反応が分かりにくい物足りなさやさみしさは否めません。しかし、少しずつ慣れてきたおかげで、カメラの向こうの子供たちと心をつなぐにはどうしたらよいか、やっとなえ方や話し方を意識する気持ちをもてるようになってきました。

それぞれの式の後、子供たちの代表が1学期にがんばったことや2学期の目当てを発表しました。以下に2学期の目当てを紹介します。どのお子さんもしっかりと「なりたい自分」を見付けています。

私がかんばりたいことは、二つあります。一つ目は国語です。漢字をきれいに書けるように練習したいです。二つ目は算数です。もっと早く計算ができるようになりたいです。 1年Yさん

2学期にかんばりたいことは、字がきれいになることと、自分から挨拶できるようになりたいことです。それと足が速くなって、頭もよくなりたいし、忘れ物をしないで給食も残さず食べられるようになりたいです。 2年Mさん

家族を守りたいです。洗濯物をたたんだり妹の世話をしたりして、みんなを助けることをして、すてきなお姉ちゃんになりたいです。そして、みんなが助かったとって笑顔になるとまたがんばろうと思えるから努力したいです。 3年Sさん

1学期は、初めての委員会をかんばりました。集会も大成功したし、なりたい自分「人から頼られる自分」に少しだけ近づくことができました。2学期は、もっと人から頼られる人になりたいです。困っている人を助けたり、仕事を手伝ったりして努力したいです。 4年Tさん

2学期にかんばりたいことは、鼓笛です。今までは、鍵盤ハーモニカを一つの指で弾いていたけれど、練習をかんばってもっともっと上手くなりたいです。そして、みんなでよい演奏ができるようになりたいです。 5年Fさん

2学期にかんばりたいことは特に二つあります。一つ目は鼓笛です。大好きな曲なので楽しみです。曲をタブレットで流して練習を続けているとタイミングが合うようになってきました。二つ目は、社会の勉強です。本格的に歴史が始まるので覚えることが増えてくるのでかんばりたいです。 6年Mさん

空を見上げて

10年以上前のことです。ある先生を講師にお招きして、子供たちと手作り飛行機を作る機会をもちました。当時で80歳半ばの先生でしたが、年齢を感じさせない生き生きした指導に子供たちはすっかり飛行機づくりのおもしろさに引き込まれていました。早速仕上がった飛行機をグラウンドの真ん中で飛ばしたところ、どの飛行機も天高く舞い上がり子供たちは大喜び。追いかけては何度も飛ばして楽しんでいました。そんな子供たちをにこにこ見ながら、その先生は「子供たちには空を見上げて、上を向いて大きな気持ちで生きていってほしい」とつぶやかれました。確かに大空を見上げるとなぜか気持ちが大きくなり、勇気や希望が湧いてくるような気がします。

今月13日に極大を迎えたペルセウス座流星群は、お天気に恵まれず、星降る夜空を見ることはできませんでしたが、今の季節は夏の大三角や赤い目をしたさそり座、20年に一度といわれる木星と土星の大接近等が観測できます。たまには、親子で一緒に夜空を見上げるのもよいかもしれませんね。こんなときだからこそ、「空を見上げて」大きな気持ちになり元気に過ごしたいものです。